

第2回 東日本大震災「避難者の思い」調査を実施します

東日本大震災から既に2年が経過しましたが、避難生活が長期化している状況にあります。

県では、県民挙げて東日本大震災の被災地、被災者を支援させていただくべく活動 してまいりましたが、今後とも避難者の皆様の「思い」に応え、支援を実施していく ために、「避難者の思い」調査を、平成23年9月に続き、第2回目として実施します。

1 調査期間

平成25年5月17日(金)~平成25年6月14日(金)

2 調査の概要

- (1) 調査対象者 県内に避難している全世帯 (参考 長野県への避難者数(平成 25 年 4 月 30 日現在)1,242 人 463 世帯)
- (2) 調 査 方 法 郵送による無記名アンケート方式(設問において、個別支援を希望する 避難者には、連絡先を記載していただきます。) 同封する返信用封筒で回収し、調査結果は7月中旬を目処に整理・公表します。
- (3) 設間の特徴
 - ・避難生活が長期にわたっているため、移住・就労支援について詳細に質問します。
 - ・避難世帯の特徴(子ども、母子避難世帯が多い等)を踏まえての質問とします。
 - ・県の支援策の感想等について質問します。

3 調査内容

添付資料のとおり

4 調査結果の活用

回答内容については、県庁内の関係部局で共有させていただくほか、必要に応じて避難元県・市町村、避難先市町村と共有し支援の充実につなげます。

(参考)

東日本大震災「避難者の思い」調査結果について(平成23年10月27日プレスリリース)

http://www.pref.nagano.lg.jp/kikikan/bosai/ukeire/hinanshatop/H231027omoityousa.pdf

しあわせ信州創造プラン(長野県総合5か年計画)推進中

危機管理部危機管理防災課危機管理係 (課長)玉井裕司 (担当)柏原 稔

電話:026-235-7184 (直通)

026-232-0111(代表)内線 5225

FAX: 026-233-4332

E-mail: ukeireshien@pref.nagano.lg.jp

「避難者の思い」調査票

避難者の皆様の「思い」を本調査票にご記入の上、**平成25年6月14日(金)** までに同封の返信用封筒にて、切手を貼らずにそのままご返送をお願いします。

- 〇この調査は、東日本大震災により長野県に避難されている皆様を対象に、本県 の避難者支援の充実のために実施するものです。調査結果を必要に応じて避難元 県・市町村、長野県庁内関係課、避難先市町村と情報共有し、避難者の皆様の「思 い」に応えてまいります。
- ○【個人情報の取り扱いについて】(9ページ)をご確認の上、ご記入願います。
- ○調査票は、避難されている世帯の代表者がご記入ください。
- ○各設問の該当する番号に○を付けてください。

	()人 うち 18歳以下()人 世帯主の年齢層 (該当にO) (10歳代 20歳代 30歳代 40歳代 50歳以上)
1 避難世帯人員 	【避難世帯の状況】
	(1) 世帯全員で避難
	(2) 母子・父子避難 (以下「母子避難世帯等」)
	(3) 単身避難
	(4) その他 ()
	(1) 原子力発電所事故による避難指示
2 避難理由	(2) 原子力発電所事故による自主避難
(該当に〇)	(3) 地震、津波による家屋の全壊等
	(4) その他
	(1)岩手県
3 避難元県	(2) 宮城県
(該当に〇)	(3) 福島県
	(4) その他 ()
4 避難先住居 (該当に〇)	(1) 県営住宅、市町村営住宅、雇用促進住宅、教職員住宅
	(2) 借上げ民間賃貸住宅
	(3) 民間賃貸住宅(個人負担)
	(4) 親戚・知人宅
	(5) その他 ()

5 長野県へ避難して いる期間	年 か月(または 平成 年 月から) (被災地から避難を開始した時期) 年 か月(または 平成 年 月から)	
6 避難先に長野県 を選んだ最大の理 由 (該当ひとつに())	 (1) 親戚・知人がいる。 (2) 避難元県からの交通の便が良い。 (3) 支援が充実している。 (4) 放射線の不安がない。 (5) 地震や津波の不安がない。 (6) 避難元県と環境が似通っている。 (7) 移住先として魅力的 (8) その他()
7 住民票の異動に ついて	(1) 住民票を避難先に異動した。 (理由〉(該当に〇) ① 長野県に移住 ② 保育園・学校 ③ 健康診断 ④ その他() (2) 今後、住民票を避難先に異動する予定。 (3) 住民票は避難元においたままにする。 (4) その他()

	【避難元県への帰還・移住についてお聴きします。】
	(1) 避難元県に帰る予定がある。
	• 時 期 (平成 年 月頃)
	(2) 避難元県に帰りたいが時期は決められない。
	(3) 避難元県には帰らない。
8 帰還・移住について	(理由)(該当にO) ① 既に長野県に移住した。
	② 今後、長野県に移住したい。 (個別支援を要望される方は氏名、電話番号を記入願います。)
	③ 他の都道府県に移住する。
	(4) 見通しがたたない。
	【東日本大震災による離職について、お聴きします。】
	(1) 離職していない。
	(2) 離職していないが、避難元で就労しており、家族が離れ ばなれとなっている。
	(3) 離職した。
9 主な家計維持者 の就労について	① 現在は就労している。〈就労形態〉(該当に〇)正規 パート・アルバイト 契約・派遣 その他
	② 就職活動をしているが、就職できない。 (個別支援を要望される方は氏名、電話番号を記入願います。)

	(1) 住宅支援の入居期間の延長
	(i) 住宅文張の八店期間の延長 最終的な入居期間:3年 4年 5年 6年以上
	政権的な八活朔間・3年 4年 3年 6年以上
	(2) 移住支援
	J
	(3) 就労支援
	J
	(4) 生活資金
	J
	(5) 身体・心の健康支援
10 将来、支援の充	
実を要望すること	
(複数回答 3つま)
で)	(6) 育児・子育て
()内に具体的な内	
容を記入願います。	/ (7) マドナの数本
	(7) 子どもの教育
	(8) 東京電力の損害賠償
	J
	(9) 情報提供
	J
	(10) その他

	【お子さんの学校でのご様子について、お聴きします。】
11 小・中学生がい る世帯にお聴きし ます。	(1) 心配な事はない。
	(2) 心配な事がある。
	(個別支援を要望される方は氏名、電話番号を記入願います。)
	【避難生活を理由として、ご家族の中に健康状態に変化があった 方がいるか、お聴きします。】
	(1) 健康状態に変化はない。
	(2) 健康状態に変化があった。
	(症状等〉(該当にO)
	①眠れない ②疲れが抜けない ③めまい・立ちくらみ ④頭痛 ⑤食欲がない ⑥耳鳴り ⑦熱っぽい (熱がある)
	⑧とらえどころのない不安感 ⑨神経質・怒りっぽい
12 避難生活による 健康状態について	⑩何をしても楽しくない・気がめいる ⑪その他()
	〈症状等の時期〉(いつ頃からか、現在も続いているか等を記載
	(3) 上記症状への対応のために、かかりつけの病院·医院がある。
	(個別支援を要望される方は氏名、電話番号を記入願います。)

	【避難により、家族が離ればなれとなっていることによる「身体 と心の変化」について、お聴きします。】
	(1) 身体と心の変化はない。
	(2) 身体または心の変化がある。
	〈身体または心の変化〉(該当に〇)
	① 身体 ② 心 ③ 両方
	〈変化のある方〉(該当に〇)
13 母子避難世帯等 にお聴きします。	① 親 ② 子 ③ 親と子の双方
	〈具体的な内容〉
	(個別支援を要望される方は氏名、電話番号を記入願います。)
	【市町村や社会福祉協議会などによる定期的な戸別訪問の希望に
14 単身の避難世帯 にお聴きします。	ついて、お聴きします。】 (1) 希望しない。
	(2) 定期的な戸別訪問を希望する。
	(個別支援を要望される方は氏名、電話番号を記入願います。)

	【避難生活での悩み事等の相談相手について、お聴きします。】
	(1) 相談相手はいない。
	(3) 相談相手がいる。
	(付談相手)(該当に〇)
	① 家族、友人、知人
15 避難先での相談 相手について	② 他の避難者
(複数回答 2つまで)	③ 県や市町村の行政機関
	④ NPO 等の民間支援団体
	⑤ 民生児童委員
	⑥ 近所の住民
	⑦ その他() 」
	16-1【長野県では、概ね月一回、市町村を通して避難者の皆様に支援情報等を「信州だより」として提供しています。「信州
	だより」による情報提供についてお聴きします。】
	(1) 「信州だより」は知らない。
	(2) 「信州だより」は役に立っている。
16 情報提供につい て	(3) 「信州だより」は内容の充実が必要
	/ <掲載してほしい情報>
	(4) 情報提供は不要

	16-2【避難元県・市町村からの情報提供について、お聴きします。】
	(1) 情報は間に合っている。
	(2) 情報は不足している。 (
	 17-1【長野県では、県、市町村、社会福祉協議会等がネットワークを作り、避難者の皆様の困りごとやご要望にお応えするため、総合的な相談窓口を設けています。この相談を受け、必要な生活支援を行っている「信州絆プロジェクト」についてお聴きします。】 (1)信州絆プロジェクトを知っている。 (2)信州絆プロジェクトを知らない。
17 「信州絆プロジェクト」について	17-2【上記「信州絆プロジェクト」のような、県、市町村、関係機関が連携して行う総合相談・生活支援の仕組みについて、ご意見、ご要望がありましたら、ご記入ください。】

	18-1【市町村が設置した交流会などのイベントへのご参加の
	有無について、お聴きします。】
	(1) 避難者交流会に参加したことがある。
	(2) 避難者交流会に参加したことがない。
18 市町村が設置した避難者交流会に	18-2【今後の参加希望について、お聴きします。】
ついて	(1) 参加したい。
	(2) 参加したくない。
	(理由)
	【その他ご意見等があればご自由にご記入ください。】
19 その他	

【個人情報の取り扱いについて】

設問中で個別支援を要望された場合、個別の生活支援のため、必要に応じて、ご記入された個人情報を避難元県・市町村、長野県庁内関係課、避難先市町村へ情報提供させていただきますので、御了承願います。また、個別支援に当たり、情報提供先機関から連絡がいく場合がありますので、重ねて御了承願います。

御協力ありがとうございました。

○本調査に関するご不明な点やお問い合わせ先は、下記にお願いします。

長野県 危機管理部危機管理防災課危機管理係

電 話:026-235-7184(直通)

ファクシミリ: 0 2 6 - 2 3 3 - 4 3 3 2

e-mail: ukeireshien@pref.nagano.lg.jp